

2017年4月27日

報道関係者各位



東日本大震災復興支援イベント “世界中、花で笑顔が咲き誇る” 日本最大級の花の祭典 「フラワーDream 2017 in 東京ビッグサイト」 大盛況のうちに閉幕！

一般社団法人 JFTD（会長：佐藤慶喜、本部：東京都品川区、以下JFTD）は、2017年4月22日（土）～4月23日（日）の2日間、東京国際展示場にて、花の持つ魅力や花文化の醸成をテーマに、日本最大級の花の祭典「フラワーDream 2017 in 東京ビッグサイト」を開催いたしました。今年は約47,000人ものお客様にご来場いただき、成功裏に幕を閉じました。

「フラワーDream」は2009年より毎年開催しており、第9回目を迎えた今年も、大勢のお客様がオープン前からお並びとなり、あっという間に長蛇の列となりました。その後、佐藤慶喜JFTD会長らによるオープニングセレモニーで開幕となり、会場内はすぐに多くのお客様でいっぱいとなりました。いろいろな花、そして花の香りに包まれた会場内では、様々な展示やブースが多種多様な花の魅力をご紹介しました。そして、メインステージでも様々なイベントが行われました。

毎年、多くのお客様が最も楽しみになさっているメインイベントのひとつ、日本一のフローリストを決定するフラワーデザイン競技会の最高峰「2017 ジャパンカップ」では、今年も日本のトップクラスのフローリストたちが熱い戦いを繰り広げました。

今年、その厳しい戦いを勝ち抜いたのは、「桜井 慎（さくらい しん）さん（フローリスト桜屋・長野県）」です。

桜井さんの名前が呼ばれた瞬間、客席からは歓声が上がり、桜井さんは感極まったのか涙をこらえるような表情を見せました。

桜井さんは「ありがとうございます。夢でした。一生獲れないと思っていました。毎回出させてくれる家族やスタッフに感謝しています。長野県から優勝が出た17年前から、なんとかまた持ち帰りたいと思ってやってきたけど、本当に獲れてよかったです」と涙に声を詰まらせながら、優勝の喜びを語ってくださいました。壇上には、悲願の優勝を支えた奥様も登場し、お二人で喜びを分かち合う姿に、客席から温かい拍手が贈られました。



2017 ジャパンカップ優勝
桜井慎さん（フローリスト桜屋）



オープニングセレモニー

また、60歳以上のあの人にバラを贈る「Enjoy60!Happy Rose」のコンセプトをもとに60歳を迎えてなお、いきいきと輝いている著名人を表彰する「第10回ハッピーローズ・アワード」には受賞者として歌手の増田恵子さんが登場し、“Happy Rose Selection 60本の赤バラの花束”が贈られました。

記念すべき第10回受賞者であり、かつ初の女性受賞者である増田さんは「記念すべき第10回の受賞者に選んでいただいて光栄です。ましてや、初の女性受賞者ということで本当に光栄です」と受賞の感想を述べました。バラが一番好きな花だとおっしゃる増田さんは、ベランダで10種類ほど育てていらっしゃるバラについて「一生懸命手をかけて育てると本当にいい香りのするすごくきれいなバラができます。本当に毎日幸せをもらっています」とバラの魅力を語ってくださいました。また、ヒット曲「すずめ」「愛唱歌」を舞台上で熱唱いただき、そののびやかな歌声が会場に響き渡りました。

その他、日本古来より伝わる伝統を継承しながら、その文化と美しさを現代に表現する盆栽を展示した「日本の伝統 盆栽の展示」、切花・鉢物・苗物・その他花関連商品の展示・販売を行う「フラワーマーケット」、盆栽やフラワーデザイン教室を体験できる各種ワークショップ、一般公募によるコンテスト「JAL CUP 2017」など、一般のお客様から花き関係者の方まで、幅広くお楽しみいただける様々な展示・ステージを数多くご用意し、会場の花がお客様の笑顔をはこぼらせていました。

「フラワーDream」では、今年も会場内で会期中「東日本大震災復興支援募金」活動を行いました。募金総額は72,370円となり、大変多くの皆様にご協力をいただきました。この義援金は日本赤十字社を通じて、被災された皆様にお届けさせていただきます。その他、入場料と売り上げの一部を募金と合わせて義援金として寄付するなど復興応援活動を継続しています。また、東北の物産の販売や福島県川俣町の特設ブース&ステージも実施いたしました。

JFTDは、「フラワーDream 2017 in 東京ビッグサイト」を通じて、皆様に広く「花の魅力」をお伝えし、「花のある生活」をご提案しております。

ご来場いただいた皆様が、花であふれる会場で「思いやり」「優しい心」「感謝の気持ち」などを育み、花がもたらしたくさんの笑顔が咲き誇ることを願っております。



第10回ハッピーローズ・アワード
受賞の増田恵子さん



お客様で賑わう会場

<実施概要>

名 称	「フラワードリーム 2017 in 東京ビッグサイト」 (東日本大震災復興支援イベント)
会 期	2017年 4月 22日 (土) 13:00~19:00 4月 23日 (日) 10:00~18:00
会 場	東京国際展示場 (東京ビッグサイト) 東 2.3 ホール
主 催	一般社団法人 J F T D
共 催	花キューピット協同組合/花キューピット株式会社
後援 (予定)	農林水産省/国土交通省/東京都/一般社団法人 日本花き生産協会/ 一般社団法人 日本花き卸売市場協会/一般社団法人 日本生花商協会/ 一般社団法人 日本インドア・グリーン協会/一般社団法人 全国花卸協会/ 一般財団法人 日本花普及センター/公益財団法人 日本いけばな芸術協会/ 公益社団法人 日本フラワーデザイナー協会/ 公益社団法人 日本家庭園芸普及協会/協同組合 全国花材流通協会/ 株式会社大田花き/株式会社 JF 兵庫県生花/株式会社世田谷花き/ 東京フラワーポート株式会社/株式会社なにわ花いちば/ 株式会社東日本板橋花き/株式会社フラワーオークション・ジャパン/ 株式会社南関東花き園芸卸売市場/株式会社 第一花き/ リリープロモーション・ジャパン/住友商事株式会社/ NHK プロモーション/NHK エデュケーショナル/日本航空 ※順不同
入場料	1,500 円 (税込)、前売券 1,000 円 (税込) ※高校生以下無料
主な内容	※内容は変更になる場合がございます。

◆<2017 ジャパンカップ>

展示競技、セミ・ファイナル/4月 22日 (土) ステージにて
ザ・ファイナル/4月 23日 (日) ステージにて

全国のプロック代表選考会および花き関連団体からの推薦、昨年の上
位 10 名のシードのフローリストを加え、展示競技を行いました。セ
ミ・ファイナルには 20 名が進出し、ステージにおいて、サプライズ
方式の公開競技 (花束・アレンジメント) を行いました。ザ・ファイ
ナルには 10 名が進出し、ステージにおいてセミ・ファイナル同様に、
サプライズ方式の公開競技 (ディスプレイ) が行われ、2017 ジャパ
ンカップの優勝者を決定しました。

今年の優勝者は、桜井 慎さん (フローリスト桜屋・長野県) です。

◆<日本の伝統コーナー 伝統園芸植物の展示>

世界に先駆け園芸文化が花開いた江戸時代。一大ブームを巻き
起こした万年青、松葉蘭や富貴蘭など、伝統園芸植物の魅力を
身近に感じていただきます。ワークショップも開催。

◆<第10回 Happy Rose アワード>

花キューピットが提唱する、60歳以上のあの人にバラを贈る「Enjoy60!Happy Rose」のコンセプトをもとに行われる「Happy Rose アワード」。ステージで開催。
今年の受賞は増田恵子さんです。

◆<花キューピットグランプリ>

毎年テーマを設け、花キューピット加盟店が商品開発を視野に、アイデアと技を競い合うコンテスト。
今年のグランプリは、小泉 吉寿さん（白楽花園・神奈川県）です。

◆<プリザーブドフラワーコンテスト>

「幸せ色彩空間 Happiness color space ～私らしく咲かす花～」をテーマに、国内最大級のプリザーブドフラワーコンテストを開催します。
ギフト・ウェディングブーケ・フラワーアクセサリ部門に分け、プロ・アマチュア問わずに集められた応募作品の中から、予選を通過した278作品を展示。
今年のゴールドアワードは、フラワーアクセサリ部門の渡辺 敏雄さん（兵庫県）です。

◆<日本いけばな芸術協会展示>

日本の300を超える流派が集う、いけばな界最大の団体として全国各地で展覧会を開催し、いけばなの普及と発展に努めています。
10流派による作品展示といけばなワークショップを行いました。

◆<フラワーマーケット>

切花・鉢物・苗物・その他花関連商品の展示・販売を行います。見る・知る・買う・体験する楽しさをご提供。

◆<フラワートレードショー>

花き関連資材メーカー・商社などが一堂に会する国内最大級のビジネスショー。プリザーブドフラワー、アーティフィシャルフラワー、ドライフラワー、フラワーベース、リボン、ラッピング等、あらゆる花資材などの最新トレンドや商品の情報を発信。生花店、ブライダル関連、教室主催者等のプロの皆様には絶好の資材調達・商談の場です。

◆<JAL CUP2017>

テーマ：「旅立ち ～新しいステージへ～」
プロ・アマを問わず広く一般公募で作品を募集。花のある生活や花贈り、花飾りをプレゼンテーションしていただきました。
今年の優勝者は古屋 侑希さん（東京都）です。
主催：JAL カップ実行委員会
共催：一般社団法人 J F T D / 花キューピット株式会社
特別協賛：日本航空